

やまがた認知症カフェ通信 2022 1月号

令和4年1月15日発行 発行元／山形県認知症相談・交流拠点さくらんぼカフェ

コロナ禍における認知症カフェの運営方法について(東北厚生局主催セミナー)

県では、12月14日(火)に東北厚生局主催の「コロナ禍における認知症カフェの運営方法に関するセミナー」に参加いたしました。(講師：認知症介護研究・研修仙台センター 矢吹知之氏)

本セミナーでは、コロナ禍における認知症カフェの運営状況に係る全国調査結果(R2時点)や運営上の工夫について説明されましたので、県内のカフェ運営者の皆様にも共有します。

まず、カフェの運営状況に係る全国調査結果(R2.7~8月)について、令和2年度中に開催自粛要請を行った自治体が約6割でした。しかし、自粛要請の有無に関わらず、自粛解除の基準がある自治体は約2割と、再開への方針を示すことが出来る自治体は少ないことが判明しました。

併せて、令和2年8月末調査時点での再開率は約3割となっており、運営再開の基準が明確化されていないことから、多くのカフェで、再開へと踏み出すタイミングを図ることが難しかったことも要因と思われます。現在では、感染防止対策の徹底によって、再開率が上昇しているとは思いますが、未だに再開できていないカフェもあるのではないのでしょうか。

また、カフェを休止したことによる影響として、参加者からは「当事者の認知症が明らかに進行した」といった声が多数挙げられており、今後の利用者への影響を注視する必要があります。

その他、コロナ禍でも積極的に活動しているカフェの紹介がありました。例としては、手紙や電話、オンラインアプリを活用する、個別に直接訪問する等です。こうした活動により、利用者との繋がりを絶やさないように創意工夫をしているようです。

また、カフェの開催場所について、屋外で開催したり、普段利用している場所(福祉施設)の代わりに公民館で開催したりするなど、開催場所を工夫しているカフェもありました。

このようにコロナ禍でも、何か出来ることを模索してカフェの運営をしている方もいらっしゃいますので、ぜひ皆様もカフェの活性化に取り組んでいきましょう。

さくらんぼカフェより

さくらんぼカフェから旬の話題をお届けします！

オンラインでの情報交換会初開催！

令和3年12月15日(水)さくらんぼカフェを発信先としてZoomでの「認知症カフェオンライン情報交換会」を開催いたしました。まだZoomのホスト役としては慣れないさくらんぼカフェのスタッフも2度のリハーサルをしながら、ドキドキと緊張しながらの運営でした。70名以上の参加を、3つの「事例提供」グループに分け、一つのグループに進行役とZoom操作の補助役と二人体制で臨み、また、事務局として県の担当者の援助も受けたことで、何とか無事終了することができました。

当日携わったスタッフからは、会場の距離にとらわれず、これまでの所属ブロックを超えた情報交換ができたこと、「事例」を通して、より具体的な質疑応答ができたこと、今後もより気軽に「カフェ運営者」が情報交換でき、繋がることのできる可能性を感じた、等の感想・意見がありました。事例を提供して頂いた3つの運営者、参加者の皆様、ご協力いただいた全ての方々に感謝申し上げます。

「オンライン情報交換会」事例提供者からメッセージ

1グループ

『コロナ禍におけるオンラインカフェ
「脳いきいきカフェ始動』』

事例提供 南沼原地域包括支援センター

東海林かおり氏

オンラインとなると壁がありそうに思われるかもしれないが、「誰でもできる」というメッセージを発信しました。参集の開催と合わせて様々なニーズに応えていくことができ、今後も発展していける方法だと考えています。希望者も多く、この機会を活かし、専門職の支援が無くとも開催できる方向も模索していきたいと思えます。

2グループ

『キャラバンメイトによる三川町「にこにこ
メイト」活動紹介

事例提供 にこにこメイト代表 土田市子氏

三川町地域包括支援センター 伊藤裕子氏

カフェ運営者の皆様が何に関心があるのかを感じ取れたいい機会でした。

オンラインでも多くの参加者との距離をあまり感じず、発表できました。今後も「メイト」の活動をより発展していけると感じています。

3グループ

『食改や多様な専門職と連携し参加者の多い
カフェ・ロバ耳～コロナ禍でも通信発行に
よる継続活動～』

事例提供 南陽市社会福祉協議会

地域包括支援センター 後藤あずさ氏

初めての経験で戸惑いもあったが、参加者の皆様からの具体的で、様々な質問があって貴重な機会でした。「事例提供」により「可視化」できたことの良さとも思います。実地集合形式の良さもありますが、県内の多数の参加者がおり、ブロック外の人との意見交換は大変有意義でした。「分かってくる」とまた前進していけるのではないかと思います。



インフォメーション

ホットな話題をお届けします！

上記のグループそれぞれの動画をYouTubeにアップしました。

1グループ

オンライン情報交換会 21(グループ1：南沼原) - YouTube



2グループ

オンライン情報交換会 21(グループ2：三川町) - YouTube



3グループ

オンライン情報交換会 21(グループ3：南陽) - YouTube



※県より、認知症カフェの運営状況の調査を同封します。こちらのご協力もお願いします。

発行元：山形県認知症相談・交流拠点さくらんぼカフェ 山形県認知症コールセンター(山形市 県小白川庁舎内)

電話・来所相談・カフェオープン 月曜～金曜日 昼12時～午後4時

TEL 023-687-0387 FAX 023-687-0397 E-mail kazokunokai@camel.plala.or.jp

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。